

## 平成29年第3回沖縄県議会(6月定例会)における質問・答弁等概要報告

総務課

## 1 代表質問(6月28日~29日)及び一般質問(6月30日~7月5日)における質問事項及び質問者

## (1) 納付型奨学金の拡充等について

：仲村未央、西銘純恵、上原章、花城大輔、金城泰邦

## (2) 教職員の超過勤務の実態等について

：西銘純恵、新垣光栄、上原章、狩俣信子、次呂久成崇

## (3) 高校生の通学費負担への認識とその支援方策について

：仲村未央、西銘純恵、新垣光栄

## (4) 国際性に富む人材育成留学事業の実績等について

：西銘啓史郎、新垣光栄、糸洲朝則

## (5) 県史「各論編6沖縄戦」の内容等について

：比嘉京子、西銘純恵

## (6) 給食費の滞納者、補助及び無料化について

：西銘純恵、金城勉

## (7) 教職員におけるパワーハラ等の改善策について

：比嘉京子、狩俣信子

## (8) 教職員の精神性疾患の現状等について

：赤嶺昇、狩俣信子

## (9) 那覇市内への特別支援学校設置の取組について

：糸洲朝則、比嘉瑞己

## (10) I C T 教育の将来の方向性について

：仲田弘毅

## (11) 安慶田前副知事の辞任について

：山川典二

## (12) 泡瀬特別支援学校にかかる防災、減災の認識について

：花城大輔

## (13) いじめ防止対策と生徒へのケアについて

：西銘啓史郎

## (14) 沖縄振興開発金融公庫教育特例貸付制度について

：平良昭一

## (15) 御茶屋御殿復元への取組について

：糸洲朝則

## (16) 家庭教育支援アドバイザーの支援活動等について

：西銘啓史郎

## (17) 教員の超過勤務にかかる教職調整額について

：狩俣信子

## (18) 幼小中高の空調費補助の現状と課題について

：赤嶺昇

## (19) 久米島高校の教員不足の影響について

：比嘉瑞己

## (20) 普通高校等の通学区域について

：新垣光栄

## (21) 新学習指導要領の内容等について

：西銘啓史郎

## (22) 学校教育における手話の取組について

：糸洲朝則

## (23) 英語教育における本県の取組と課題等について

：上原章

## (24) 少人数学級の拡大について

：西銘純恵

## (25) 白保竿根田原洞穴遺跡の調査成果等について

：比嘉京子

## (26) 児童生徒の生活実態調査について

：西銘啓史郎

## (27) 高江の天然記念物の保護の状況について

：新垣清涼

## (28) 伝統芸能の鑑賞や実技を授業に組み込むことについて

：上原章

## (29) 特別支援学校等に通う児童生徒の割合等について

：西銘啓史郎

## (30) 日本遺産への認定について

：西銘啓史郎

## (31) 人材育成拠点の形成を図るための普天間高校の活用について

：新垣光栄

## (32) 不登校の推移と現状及び子どもの貧困との関連について

：仲田弘毅

## (33) 郷土の歴史や文化を教科として取り入れることについて

：新垣光栄

## (34) 北部地区の中高一貫の進学校設置について

：末松文信

(35) 美咲特別支援学校の受け入れ態勢について	: 金城勉
(36) 宮古馬の保存の取組について	: 宮城一郎
(37) 八重山農林高校の寄宿舎建設の進捗状況等について	: 次呂久成崇
(38) 県立図書館旧八重山分館の管理状況と今後の活用について	: 次呂久成崇
(39) 幼小中高の洋式トイレの設置状況等について	: 赤嶺昇
(40) 公立幼稚園と認定子ども園の展開について	: 比嘉京子
(41) 与那国町における通信制高校の設立に向けた実証実験について	: 西銘啓史郎
(42) 国指定重要無形文化財「琉球舞踊」の保持者選考について	: 玉城満

このうち、「給付型奨学金の拡充等について」「教職員の超過勤務の実態等について」の答弁は、以下のとおり。

#### (1) 給付型奨学金の拡充等について

質問要旨： 県内大学進学者への給付型奨学金は重要と考えるがどうか。

答弁： 県の給付型奨学金は、能力があるにもかかわらず経済的な理由で県外難関大学等への進学が困難な生徒を支援し、グローバル社会において活躍していく人材育成を目的として、昨年度創設したものです。

一方、国におきましては、今年度から県内大学等も対象とする給付型奨学金を開始しており、本県の県立高等学校には合計754人の推薦枠が示されております。

県の給付型奨学金の県内大学進学者への拡充については、国の制度による支援状況を注視しながら検討してまいりたいと考えております。

#### (2) 教職員の超過勤務の実態等について

質問要旨： 教職員の超過勤務の実態と改善されたかを聞きたい。多忙化を解消する取組を聞きたい。

答弁： 県立学校教職員を対象に、平成29年1月から3月までの間について調査したところ、月80時間を超える長時間勤務者の数は、月平均で161人、月100時間を超える長時間勤務者の数は、月平均で128人となっております。

長時間勤務の主な理由は、部活動指導が最も多く、次いで、事務・報告書作成、授業準備の順となっております。

市町村立小中学校については、平成28年11月、勤務時間管理のための具体的な取組について調査したところ、調査様式や週案に記載するなどして確認をしている学校が全体の78.2%、検討中としている学校が21.8%となっており、現在、その後の取組状況について調査しているところであります。

県教育委員会としましては、平成28年6月に、県立学校及び市町村教育委員会に対し、各学校の実情に応じた学校行事や会議等の精選及び見直し、部活動等における望ましい指導の在り方等について提言を行っており、引き続き業務改善に向け、実効性のある取組を推進してまいります。

## 2 文教厚生委員会における審議状況

### (1) 陳情の審査（7月7日審査 陳情：新規7件、継続9件）

#### ・新規陳情（7件）

陳情 第40号 奨学金制度の拡充を求める陳情 (採択)

陳情 第46号の3 平成29年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 (採択)

## 平成29年第9回県教育委員会会議 報告事項(1)

陳情	第65号	過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情	(継続審査)
陳情	第66号	「30人以下学級」早期完全実現に関する陳情	(採択)
陳情	第67号	「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情	(継続審査)
陳情	第68号	義務教育費国庫負担拡充を求める意見書採択に関する陳情	(継続審査)
陳情	第73号	沖縄県立普天間高等学校の西普天間地区返還跡地への移転推進に関する陳情	(採択)

### ・継続陳情(9件)

平成28年陳情第51号	「慰霊の日」のあり方に関する陳情	(継続審査)
平成28年陳情第54号の2	「しまくとぅば教育センター」の設置要請を受け入れた学校教育を行わないよう求める陳情	(継続審査)
平成28年陳情第69号	過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子供たちに豊かな教育を求める陳情	(継続審査)
平成28年陳情第72号	学校における「集団フッ化物洗口導入」に反対する陳情	(継続審査)
平成28年陳情第83号	「沖縄県内で学ぶ学生への給付型奨学金」に関する陳情	(採択)
平成28年陳情第96号	「しまくとぅばの保護・強化に関する条例」の制定に関する陳情	(継続審査)
平成28年陳情第154号	医療ケアが必要な子供の就学支援と就学の改善を求める陳情	(採択)
平成28年陳情第164号	普天間高等学校の西普天間地区返還跡地への移転に関する陳情	(採択)
平成28年陳情第170号	スクールカウンセラーに準ずる者の待遇改善に関する陳情	(採択)

## 3 子どもの未来応援特別委員会(7月11日)における審議状況

### (1) 陳情の審査(陳情:継続1件)

平成28年陳情第140号	貧困をなくし、子供の未来を保障する対策を求める陳情	(継続審査)
--------------	---------------------------	--------

## 4 米軍基地関係特別委員会(7月11日)における審議状況

### (1) 陳情の審査(陳情:継続1件)

平成28年陳情第119号	北部訓練場のオスプレイ飛行訓練による高江区民の生活権の侵害について視察し、改善を求める陳情	(継続審査)
--------------	---	--------

※各委員会で審議された教育委員会関係陳情については、本会議において各委員長報告のとおり決定された。